

環境

うるおいのある
住みよい町づくり

町民福祉の向上をめざすためには、町民一人ひとりが健康を保持し、更に積極的な健康増進に努めることが必要であります。このため老人保健事業の発足、健康診査の充実強化を行い総合的な保健活動を図ります。

又、生活基盤の整備には、町道の整備改良、河川改良を年次的に実施いたします。国道バイパスにつきましても関係各位の協力を求めながら早期着工ができますよう強力に推進してまいります。

消防関係では、広域消防とタイアップし、充実強化を図り、防火水槽の設置についても年次的に整備を行います。

教育

自ら学びあすをひらく教育の町づくり

心身ともにたくましく創造性と個性に富んだより豊かな人間形成をめざして、たくましい「三隅っ子」の育成実現のため、新教育課程の趣旨を生かした学習指導の徹底を図るとともに、生徒指導体制の充実と教育環境の整備についても配慮しながら一層の推進を図ってまいります。

中学校改革は、三隅町教育の特色を生かすため、視聴覚室、ランチルームの設置と、図書室の充実、さらに語学教育の強化のための設備等を備えた特徴のある学校施設を計画いたしました。

福祉

生きがいとやすらぎのある町づくり

すべての町民が人として等しく健康で不安のない生きがいのある生活を営み得る福祉社会の実現をめざして福祉水準の維持、向上を図ることが町政に課せられた基本的な使命であります。

急速に進みつゝある高齢化社会に対応し、クラブの育成、スポーツの促進、教養の増進等生きがい対策の強化と在宅福祉の援護につとめます。

児童福祉施設の整備を促進するため、野波瀬保育所の移転改築を行います。鉄筋コンクリート建て近代的な施設としてその機能を充分発揮させてまいります。

産業

活力ある
産業の町づくり

将来にわたり活性化し豊かな地域社会づくりを推進するためには、経済基盤の充実、強化が今日最も重要な課題であることは言うまでもないところであります。

農業の振興では、県営は場整備の完了後は集団的な土地利用や、水の調整を図るため、七ブロックの営農区を設定し、組織再編を行い高効率、高生産体制への移行を図りたいと考えます。

水産業をめぐる諸情勢は、内外ともに依然として厳しいものがありますが、これに対処して、沿岸漁業振興の柱として長門海域における総合開発事業に着手することいたしました。

主 な 事 業

補助事業

総務費

人口造林 一六ヘクタール

民生費

野波瀬保育所移転

農林水産業費

森林病虫害防除（空中散布）

沿岸漁業構造改善

飼料生産利用効率化

漁港改修

消防費

構造改善（東方地区）
小型動力ポンプ
防火水槽設置

教育費

中学校改革

鉄筋コンクリート三階建

災害復旧費

漁港施設災害（57年発生）

単独事業

総務費

交通安全施設 ガードレール
カーブミラー

テレビ難視聴対策

衛生費 下水清整備

農林水産業費

県営排水対策（機場工）

なまこ増殖試験

県営長門海域総合開発

商工費

湯免温泉プール浄化槽

土木費

県道豊田三隅線改良

道路改良

河川改良
自然災害防止

特別会計

国民健康保険	2億9,539万円	野波瀬漁港地域整備事業	4億5,077万円
簡易水道事業	4,521万円	同和对策貸付事業	54万円
交通災害共済事業	358万円	老人保健	2億6,116万円

農業改良普及所が
組織がえします

長い間お世話になった長門支所が廃止されて、本所（日置）に統合され、これまで支所で行っていた業務は本所で行うことになりました。

普及所に振興課と普及課が設けられます。

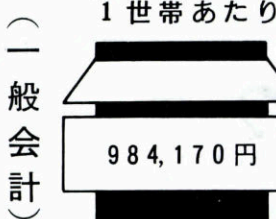
- (一) 振興課は、主に施策事業対応や普及情報等を担当します。
- (二) 普及課は、普通作物、野菜、果樹、畜産、生活など専門の技術をもった五、六名ずつの改良普及員が普及班を編成して、第一普及区（長門市・三隅町）と第二普及区（日置町・油谷町）をそれぞれ分担します。

改正 証明手数料

農業委員会

- 現況証明手数料（農地転用後の地目変更）……………一件一〇〇〇円
- 調査は毎月十五日と三十日にまとめて実施します。
- 耕作証明……………一件一五〇円
- 贈与税の納税猶予に関する適格者証明……………一件一五〇円
- ……農地転用申請書類代……………
- 農地法三条四条五条二十条……………
- ……一部五十円
- 農地等取得資金貸付適格認定申請書……………一部一〇〇円

農地を農業以外で利用する場合
は必ず転用許可申請をして下さい。
詳しくは農業委員、農業委員会事務局へおたずね下さい。



(一般会計)



(昭和58年2月28日現在 人口7,245人 世帯1,985戸)